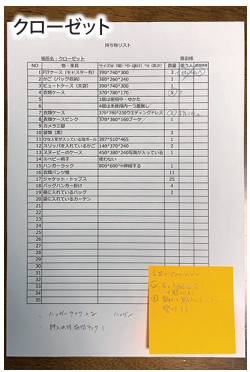
vol.50

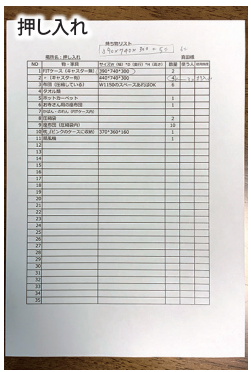
すこしの工夫で驚くほど快適に!

くらしの整理収納術

<実践編>クローゼット&押し入れ②

寝室内にあるオープンクローゼットと押し入れを片づける実践編第２回。持ち物リストを作成し、２カ所に混在していた収納アイテムも再配置し、ジャンル別に整理していく。


クローゼット


押し入れ

現状を把握し収納計画を作成

持ち物リストと収納配置図の作成

作成した持ち物リストには、クローゼットと押し入れに入っていた収納アイテムの形態やサイズとその個数、中にしまっていたモノまで表記する。その上で各スペースにぴったりと収まるように収納アイテムの配置図を作成。クローゼットと押し入れの役割分担を練る。

ジャンル分けし使用頻度別に再配置

クローゼットは衣類中心 押し入れ枕棚には思い出の品

衣類と思い出の品を押し入れとクローゼットに振り分け、使用頻度を考えて配置する。フタ付き衣類ケース7個は押し入れの枕棚へ配置。写真やアルバム、レコードなど、思い出があり残しておきたい品などをしまう。6個ある引き出し式の衣類ケースには、年に数回出し入れする季節ごとの衣類を整理しクローゼット枕棚へ振り分ける。いずれも既存の衣類ケースを再利用した。

和室のミニタンスを活用

キャスター付きで動かせる 仕事カバンの一時置場にも

和室にあったミニタンスをクローゼットのパイプハンガーの前列に置く。高さ90㎝なので奥の衣類も見え、キャスター付きなので移動も楽々。タンスの上には仕事で使うカバンなども気軽における。

次号予告

クローゼットの片づけが完了!

今月のポイント!

・収納するモノの性質や利用頻度で、引き出しとフタ付きの収納を使い分け。引き出しはフタ付きとは違い、まるごと出さなくてもよいのがメリット。

教えてくれたのは…
整理収納アドバイザー 佐藤江理子さん

Profile／1974年酒田市出身。㈱佐藤江理子建築工房代表取締役。二級建築士、インテリアコーディネーター、整理収納アドバイザー1級、住宅ローンアドバイザーの資格を持ち、お金のことから間取り・インテリアなど家づくりの全てを担当している。近藤典子暮らしアカデミー第4期生で山形県唯一の「住まい方アドバイザー」。